

求めきわめて一筋に

兵庫県立柏原高等学校
第77回生 第3学年
学年通信 No.10
令和6年11月28日発行

12月の予定

2	月		
3	火		
4	水	期末考査①	○共通テスト対策演習 12/11～12/24 放課後 ※時間割は、配布済 ○面談(二者または三者) 12/11～12/24 (面談の日程はクラスにより変わります) ※私立大学・看護専門学校等の 一般入試出願校について
5	木	期末考査②	
6	金	期末考査③	
7	土		
8	日		
9	月	期末考査④	
10	火	期末考査⑤	
11	水	午前中授業開始(24日まで、1, 2, 5, 6限の時間割) 追考査	
12	木	4限薬物乱用防止講演会	
13	金	カウンセリング(PM)	
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水	防災避難訓練	
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月	学年集会・LHR・大掃除	
24	火	終業式	
25	水		私立大学・看護医療専門学校 一般入試出願開始(12月下旬～)
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

- 1/6(月), 7(火) 共通テスト対策練習会
- 1/8(水) 始業式 共通テスト直前説明会
- 1/9(木)～16(木)通常授業
- 1/17(金)～24(金)午前中授業
- 1/18(土), 19(日) 大学入学共通テスト
- 1/20(月) 1限～4限 共通テスト自己採点
- 1/24(金) 3年ワックスがけ・大掃除(3・4限)
- 1/25(土), 26(日) 三者面談(国公立大学の出願校について)
- 1/27(月) 自宅学習開始
- 2/27(木) 卒業式予行, 表彰伝達式
- 2/28(金) 卒業証書授与式

頑張るクラスの雰囲気大切である ～受験は団体戦～

いよいよ12月、今年も残すところあと一ヶ月となりました。総合型選抜入試や学校推薦型入試の結果も報告される時期になりました。しかし一般入試の本番はまだこれからです。合格を勝ち取れるかどうかは12月から1月の過ごし方で決まると言ってもいいでしょう。年が明ければ共通テスト本番です。「これからの1日1日、まだまだ学力は伸びます!」「模擬試験のD判定やE判定を挽回することだってできます!」「粘って粘って最後まで努力しましょう!」

さて、あなたのクラスは学習環境が整っていますか。ロッカーの上に本が置きっぱなしになっていませんか。教室の中は整理整頓がなされていますか。授業の始まりのチャイムで着席し、学習の準備ができていますか。授業の最初と最後のあいさつはしっかりできていますか。黒板は汚れていませんか。毎日の清掃はしっかりできていますか。授業の緊張感がありますか。これらのことができないクラスでは、そこで頑張るにも最後の頑張りがききません。学習環境を整えることは、そのクラス全員の務めです。繰り返しになりますが、受験は“団体戦”で、学び合うクラスの雰囲気が何より大切です。

また、進路が決まった人は、今やるべき事にしっかりと目を向けて下さい。今、届いている合格通知はあくまでも“卒業見込み”によるものであって、きちんと“卒業”しての合格です。このことを理解できておらずに、「勉強に手を抜いたり、気持ちが緩んだりしていないか?」「来年4月以降に、進学先での授業や勉強について行けるのか?」ということを心配します。一人一人がこのようなことを真剣に考えながら、必死で頑張っているクラスの仲間をサポートできる存在であってください。

クラスの中の最後の一人の進路が決まるまで、そして77回生の最後の一人が決まるまで、しっかりとスクラムを組んで進んでいきましょう。

一途一心 ひたすらに、ひたむきに、一つのことに命をかけ、懸命に取り組む様

77回生の横断幕(1-2号館2F 渡り廊下に掲示)の言葉です。上のように決めさせていただきました。これは、進路実現のために、一生懸命ひたむきに取り組む今の君たちを表していると思います。そして、柏原高校校歌の中にも「ひたむき」という言葉があり、最適です。また、「一心」は全員で一つの心になるという意味もあるのではないのでしょうか。77回生がこれからの受験や卒業まで、仲間を思い一日一日を懸命に生きてほしいという願いを込めています。



書道部 5組 谷垣結心さん

【保護者の方へ】

●期末考査後の面談について

私立大学や看護医療専門学校の一般入試の出願校について、面談を予定しています。日時、二者面談、三者面談など内容について、後日、各担任より連絡させていただきます。よろしくお願いいたします。

● 共通テスト当日の本校専用バスの運行について

共通テスト当日の1月18日(土)、19日(日)、本校から試験会場まで、本校専用バスを運行する予定です。試験会場が確定するのが12月初旬になると思いますが、現在は、兵庫教育大学になることを前提に計画を進めています。

バス代金は一人あたり片道2000~2500円程度(二日間2往復利用で約8000~10000円)を予定しています。

(一原 直之)

旺文社：パスナビ 過去のものより

【共通テストまで60日!】得点最大化への5つの戦略

- 1 -

入試終了までの過去問演習の計画を立て、時期別の to do を決める

まずは、入試が終わるまでの「過去問演習の計画」を立ててしまおう。1月は共通テスト対策、その後は志望大学の過去問演習に時間を使うことを踏まえ、11~12月の2か月間でできることを今の時期に決めておくことが重要だ。計画を立てたら、過去問に触れ、出題傾向を把握しよう。1年分でもいいが、傾向が偏ることがあるので、2年分解ければベストだ。まだ合格最低点を超えられなくても問題ない。その差分を残り数か月で埋められれば合格できると考えよう。傾向をつかんだら、共通テスト・個別試験それぞれの目標得点を決め、演習を開始する。第1志望の大学であれば、年内に最低5年分をメドに演習を進めていくのがよいだろう。

- 2 -

過去問演習の復習や弱点の補強は、メリハリをつけて

過去問演習では当然ながら復習が超重要だが、時間は有限だ。復習はあらかじめ量を決め、制限時間内でベストパフォーマンスを出す心意気で取り組もう。過去問演習と復習の割合は、「演習：復習+弱点補強=3：2」を目安に取り組もう。平日は月・水・金で過去問演習、火・木で解き直しと復習をするイメージだ。時間のとれる土・日は、1日を演習と解き直し、もう1日を弱点補強に充てるとバランスがよい。復習した内容については、付箋に「1週間後に見直すもの」「2月(直前期)に見直すもの」などと書いて貼り、再確認する時期を「見える化」しておこう。特に受験直前は時間との勝負。今から準備をするか否かが、勝敗を分けるのだ。

- 3 -

共通テスト対策は、教科ごとに狙いを定め、コスパを最大化する

共通テスト対策は「コスパ」が重要だ。時間不足が懸念される英・数・国と、知識定着が重要な理・社で分けて対策を考えよう。英・数・国は大問ごとに目標時間を設定し、演習を通して自分に最適なバランスに調整していく。演習時は必ず時間を計るようにしよう。一方、理・社は知識の確認が重要だ。制限時間を設けずに解き、答え合わせ後、間違った問題の復習に時間を割こう。基本的にはその場で答え合わせから復習までを完了させてしまいたいが、弱点が見つかった場合は対策が必要だ。そのために全科目の得点を記録し、目標点との差分を表にまとめるとよい。必要な対策については、1月までの学習計画を立てて取り組むようにしよう。

- 4 -

思考力が問われる難関大の対策では、「初見力」を磨く

難関大入試では「思考力」が問われる。暗記や公式の適用ではなく、その場で題意を読み取り解法を考える力が必要だ。大学ごとの傾向も過去のものと同様、傾向が変わってもうろたえるこ

とがないように準備を進めたい。11月からは特に、「初見の問題」に対して考える時間を増やしていこう。過去問演習はもちろん、問題集を用いた学習でも「初見力」を磨くことができる。この時期は問題集の2周目に入ることも多いだろう。2周目を解くときは、単元を横断的に解く「ランダム学習」をおすすめしたい。「3問飛ばして解く」など、同じ単元が連続しないように工夫することで、その都度「0ベースで考える力」を養うことができる。

- 5 -

模試の結果と向き合い、自覚しにくい弱点を発見&克服する

模試は自分の弱点を発見するためのものだ。結果に一喜一憂することなく、自分の弱点を見極め、合格に一歩でも近づけるように努力を続けよう。特に、自分でも気づかない弱点を発見するために、「できるはずなのに不正解だった問題」は最優先で復習すること。弱点克服計画は「問題集名+問題番号」で具体的に立てよう。問題の選定が難しいときは、学校や塾の先生に決めてもらうとよい。あとは、「その範囲をやり切る」ことだ。弱点が見つかったら、不安から特定の単元に時間をかけすぎてしまう受験生が多い。入試までに完璧に仕上げるのはほぼ不可能だと心得、ある程度できるようになったら、割り切って次に進むようにしよう。

(株)プラスティ教育研究所 八尾 直輝先生

1987年、福岡県生まれ。勉強のやり方を教える塾「プラスティ」を創業、現取締役・塾長として、会社の経営や塾の運営全般に関わっている。共著に『子どものやる気を引き出すゲーミフィケーション勉強法』(講談社)。

【受験に関する連絡事項】

● 受験校の願書は取り寄せていますか？

- ・12月下旬より、一般入試の出願が始まります。
- ・私立大学は、受験校が決定したら出願の準備から宿の手配まで
- ・国公立大学は、出願予定の大学をピックアップして願書は取り寄せておく
- ・WEB出願(インターネット出願)は、画面上での入力、送信で、終わりではありません。発送しなければいけない書類を確認してください。

● 推薦入試の報告について ~結果が分かれば担任の先生にすぐに報告~

結果が分かれば悪くても直ぐに担任の先生に連絡してください。

今後の相談をする必要があります。

また、小論文の添削指導、面接指導など、多くの先生方がみなさんに関わっています。

先生方は試験の出来具合を気にかけています。

きちんと結果報告とお礼が言える生徒であって下さい。

● 感染症対策について

新型コロナウイルスと併せて、冬場に気を付けなければいけない感染症として、インフルエンザやノロウイルスなどが挙げられます。

いずれも主な感染経路として、接触感染・飛沫感染・空気感染・経口感染が考えられます。

マスクの着用・手洗い・うがい・アルコール消毒をこれまで通り、しっかり行いましょう。

また、免疫力を高めるためにも、睡眠時間の確保、一日三食バランスのとれた食事をとることも大切です。